

2008年2月期
第3四半期決算説明資料

2008年1月
株式会社ゼットン
(コード:3057)

目次

I. 第3四半期決算概要

2008年2月期第3四半期サマリー	4
損益計算書概要	5
四半期業績の推移	6
売上高の変動要因	7
店舗数 / 売上高構成比	8
既存店売上高前年同期比	9
事業別業績：	
ハイライト	10
パブリック事業	11
コマーシャル事業	12
本社経費の概要	13
貸借対照表概要	14
キャッシュ・フロー計算書概要	15
連結業績計画と進捗率	16

II. 第3四半期のトピックス

「orangé（オレンジ）」	18
シドニーのレストランを取得	19
横浜マリントワー・本社移転	20
「forty three」.....	21
「チカニシキ」・「食堂BARカスミガセキ」	22

APPENDIX

売上高 / 経常利益の推移	24
エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移	25

※ 本資料では事業名を略して記載しています。正式名称と事業概要は下記の通りです。

パブリック事業	=	パブリックイノベーション&リノベーション事業 (公共施設における飲食店舗の開発・再開業)
コマーシャル事業	=	コマーシャルイノベーション&リノベーション事業 (商業飲食店舗の開発・再開業)

1. 第3四半期決算概要

(2007年3月～11月)

Photo: Party three

当資料は株式会社パティーンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

2008年2月期第3四半期決算サマリー

1

新規出店の状況

第3四半期（2007年3月～11月）において、コマース事業2店舗、パブリック事業3店舗を出店。第3四半期末の店舗数は、合計31店舗（パブリック事業12店舗 / コマース事業19店舗）に。

2

既存店の状況

一部店舗の売上が計画を下回ったものの、他店舗が堅調に推移。既存店売上高は前年同期比98.9%。

3

業績の状況

売上高は、前年同期比34.6%増の3,740百万円（通期業績見通しに対する進捗率は79.2%）、経常利益は前年同期比28.4%増の121百万円（通期業績見通しに対する進捗率は93.4%）。

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結業績と前第3四半期の個別業績との比較にて記載しております。

損益計算書概要

(単位：百万円/%)

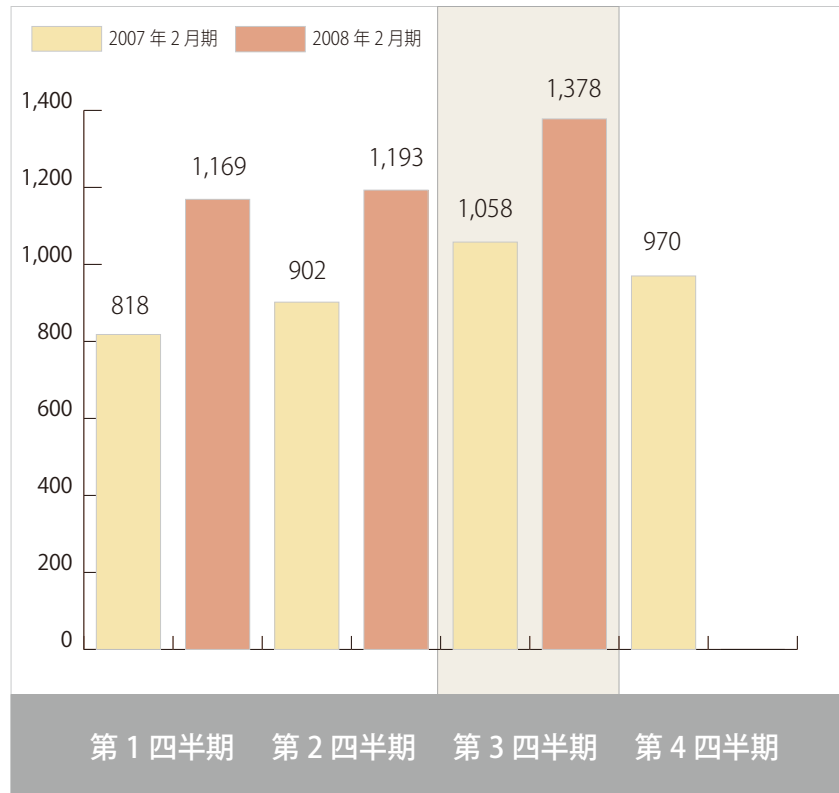
	2007年2月期 第3四半期		2008年2月期 第3四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	2,779	100.0	3,740	100.0	961	-	前年同期比 34.6%増。
売上原価	831	29.9	1,153	30.8	321	0.9	原価率の比較的高いブライダルの上比率向上による。 (売上比率 18.7%→22.8%)
売上総利益	1,948	70.1	2,588	69.2	640	△0.9	
販売費及び一般管理費	1,850	66.6	2,487	66.5	633	△0.1	
(内訳) 人件費	963	34.7	1,222	32.7	259	△2.0	
その他販管費	887	31.9	1,265	33.8	375	1.9	
営業利益	97	3.5	101	2.7	6	△0.8	前年同期比 3.7%増。
営業外損益	△3	0.1	20	0.5	23	0.6	拡販協力金及び為替差益等による。
経常利益	94	3.4	121	3.2	30	△0.2	前年同期比 28.4%増。
特別損失	△1	0.0	23	0.6	21	0.6	本社移転費用等による。
税引前第3四半期純利益	93	3.4	99	2.6	8	△0.8	
第3四半期純利益	47	1.7	69	1.9	25	0.2	前年同期比 46.5%増。

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結業績と前第3四半期の個別業績との比較にて記載しております。

四半期業績の推移

売上高

(百万円)

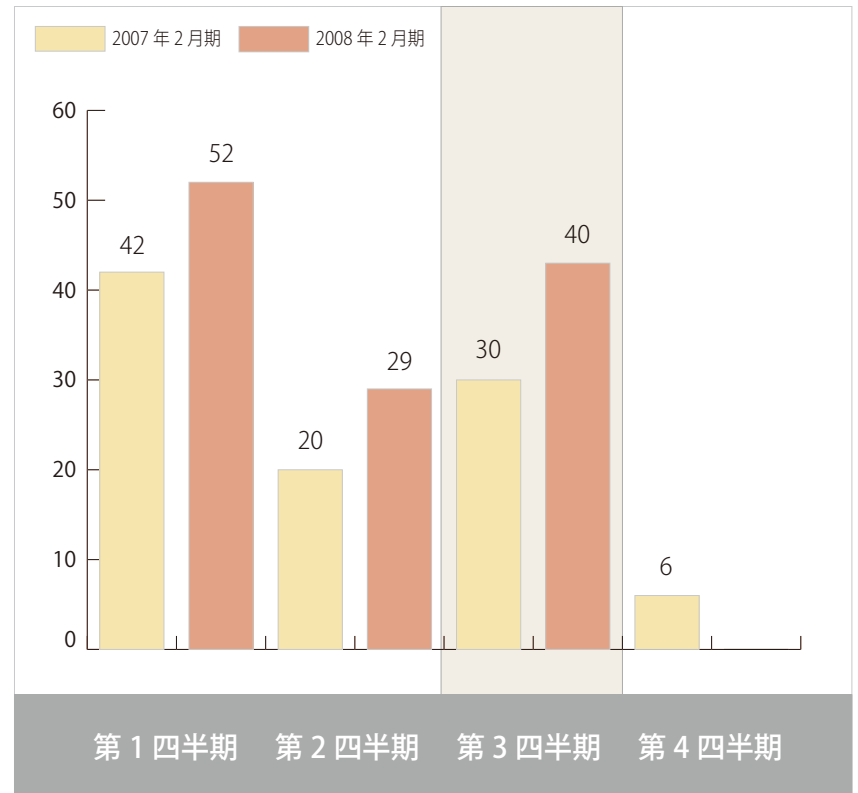


当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当中間会計期間と第3四半期会計期間の連結業績は前中間期と前第3四半期の個別業績との比較にてそれぞれ記載しております。

季節要因として第4四半期の売上高が低下する傾向がある。

経常利益

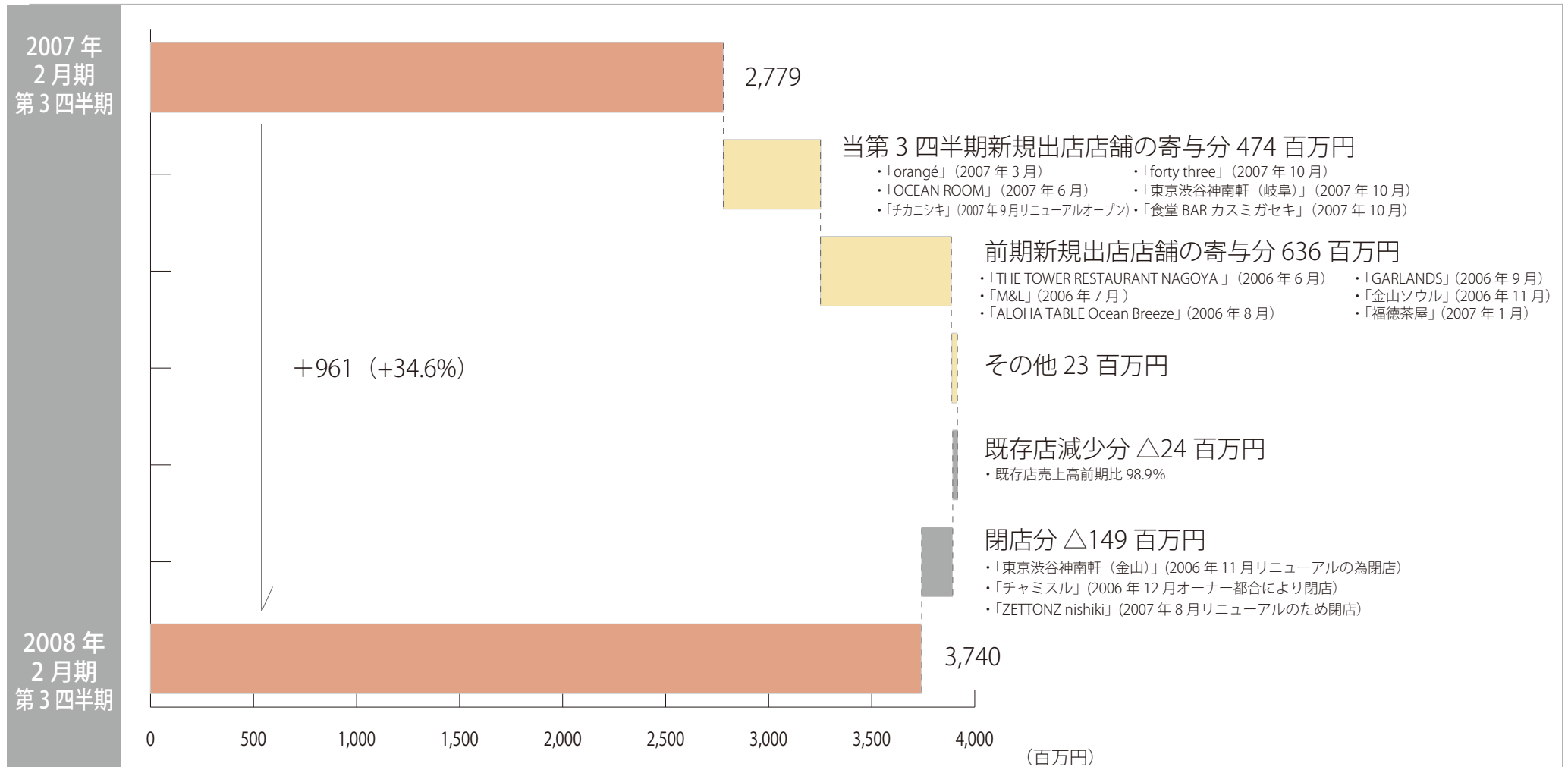
(百万円)



当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当中間会計期間と第3四半期会計期間の連結業績は前中間期と前第3四半期の個別業績との比較にてそれぞれ記載しております。

季節要因として第1四半期と第3四半期はブライダル売上が多く利益率が高い。

売上高の変動要因

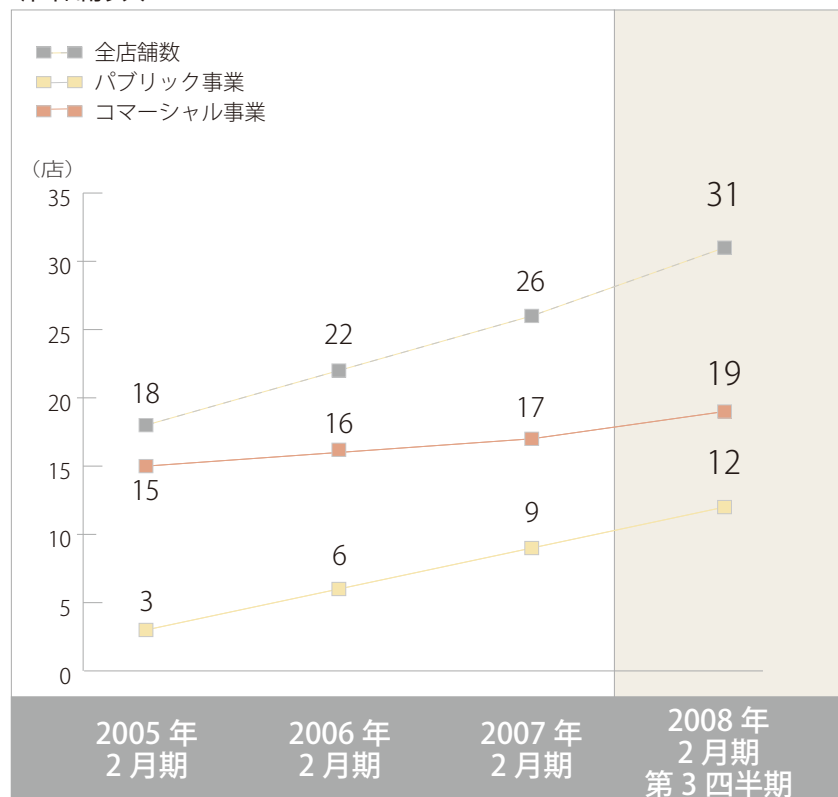


当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結業績と前第3四半期の個別業績との比較にて記載しております。

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

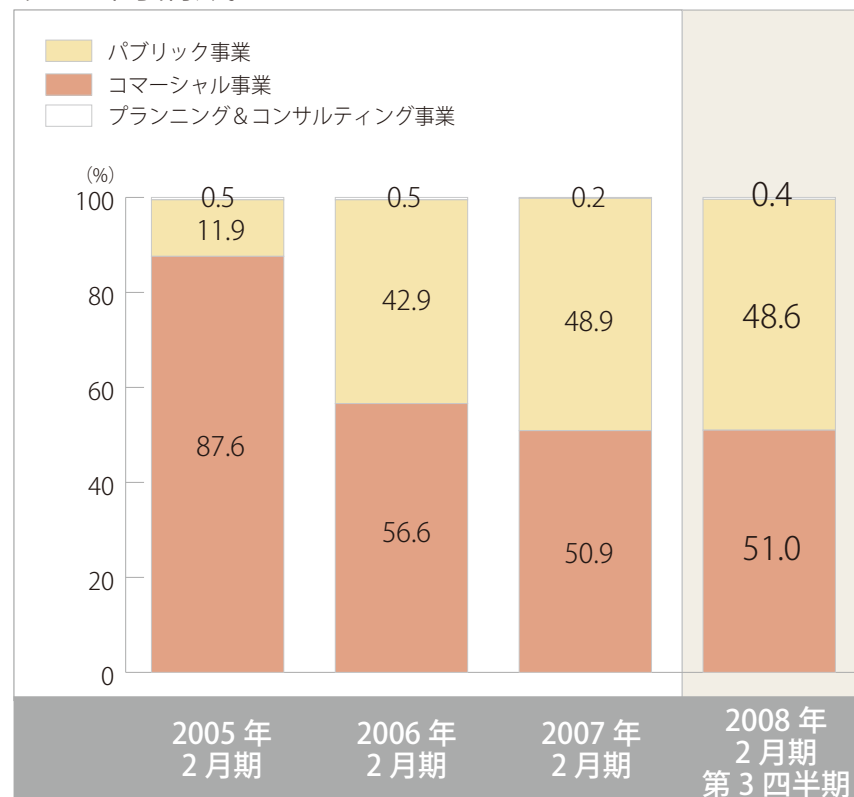
店舗数 / 売上高構成比

店舗数



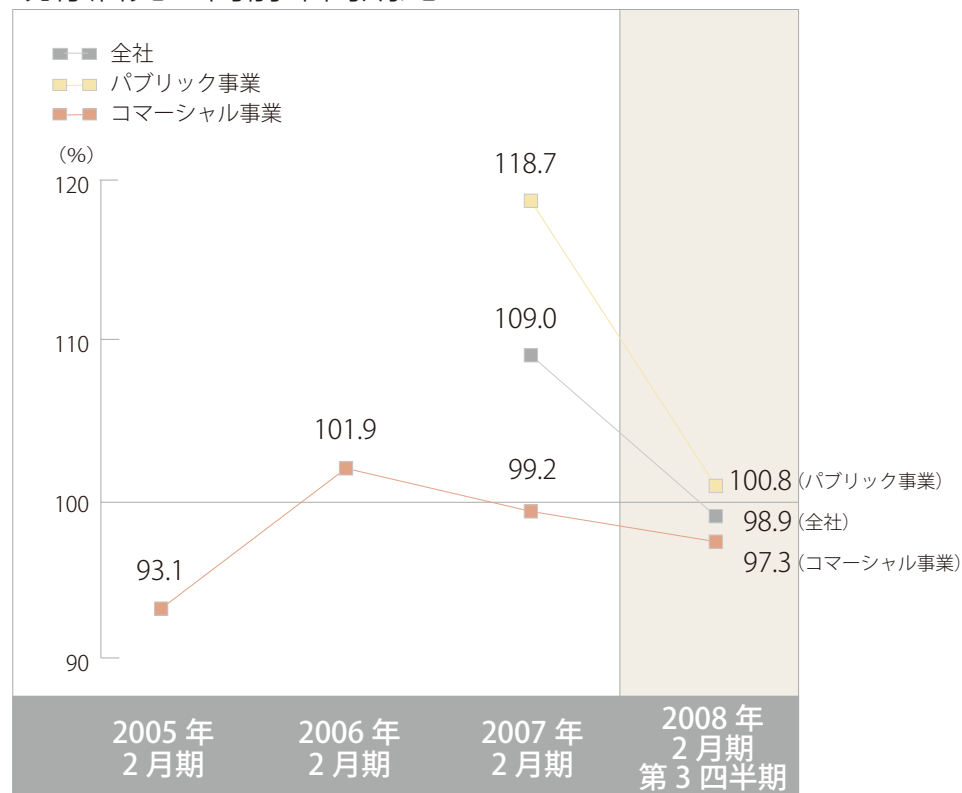
※パブリック事業は2004年5月より事業開始。

売上高構成比



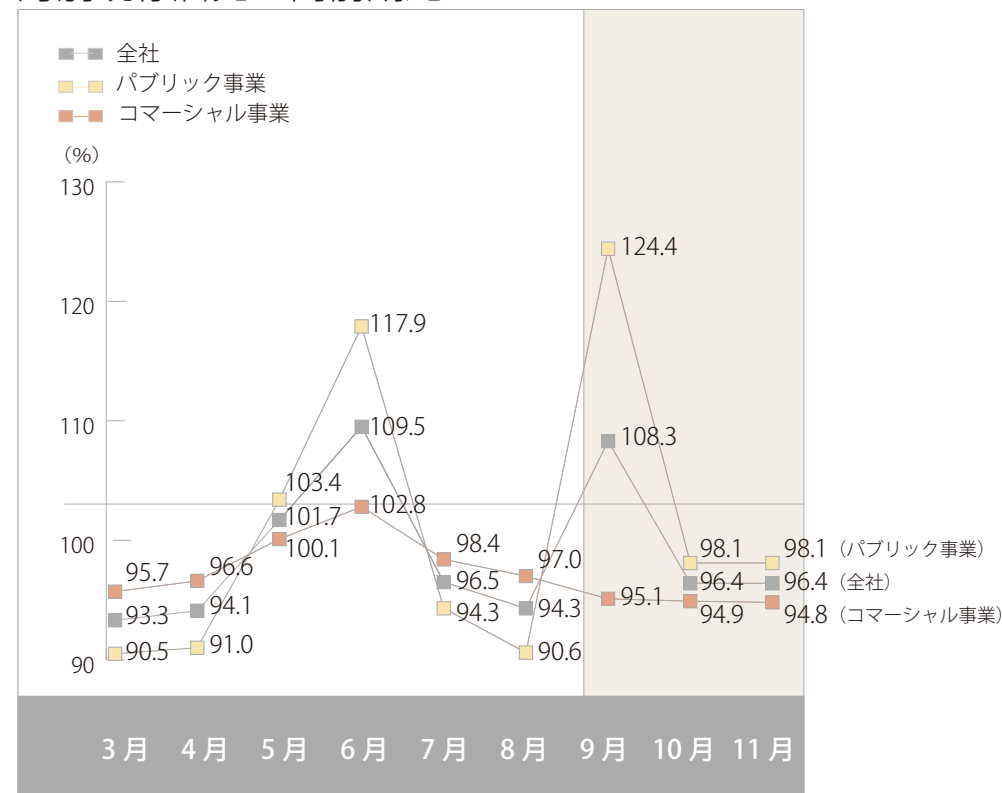
既存店売上高前年同期比

既存店売上高前年同期比



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。
 ※パブリック事業は2004年5月より事業開始。

月別既存店売上高前期比



事業別業績：ハイライト

(単位：百万円 / %)

	全社		パブリック事業		コマーシャル事業		プランニング& コンサルティング事業		本社経費
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)
売上高	3,740	100.0	1,955	100.0	1,774	100.0	11	100.0	
売上原価	1,153	30.8	659	33.7	492	27.7	2	15.6	
売上総利益	2,588	69.2	1,296	66.3	1,282	72.3	9	84.4	—
販売費及び一般管理費	2,487	66.5	995	50.9	1,112	62.7	46	407.8	334
営業利益	101	2.7	302	15.4	170	9.6	△40	△353.5	△331

事業別業績：パブリック事業

(単位：百万円 /%)

	2007年2月期 第3四半期		2008年2月期 第3四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	1,351	100.0	1,955	100.0	604	-	前年同期比 44.7%増。新規出店店舗「forty three」も順調。
(内訳) フードサービス	833	61.6	1,132	57.9	299	△3.7	前期出店店舗の売上が寄与し、前年同期比 35.9%増。 「THE TOWER RESTAURANT NAGOYA」223 百万円、「福德茶屋」67 百万円。
ブライダル	518	38.4	823	42.1	305	3.7	前期出店店舗の売上が寄与し、前年同期比 58.8%増。 「THE TOWER RESTAURANT NAGOYA」134 百万円、「GARLANDS」217 百万円。
売上原価	439	32.5	659	33.7	220	1.2	
(内訳) フードサービス	222	16.4	317	16.2	95	△0.2	
ブライダル	217	16.1	342	17.5	125	1.4	ブライダル売上に対するブライダル原価率は僅かだが低下 (41.9%→41.6%)。 パブリック事業全体にしめるブライダル原価率の向上はブライダルの売上比率 向上 (18.7%→22.8%) に伴うもの。
売上総利益	913	67.5	1,296	66.3	384	△1.2	
販売費及び一般管理費	701	51.9	995	50.9	294	△1.0	
(内訳) 人件費	342	25.3	460	23.5	118	△1.8	
その他販管費	359	26.6	534	27.3	175	0.7	前期及び当期出店店舗の家賃分が増加したこと等による。
営業利益	211	15.6	302	15.4	91	△0.2	
店舗数	9 店		12 店		3		
既存店売上高前期比 [※]	127.6%		100.8%		—		営業力強化・施設のブランド力向上により「ガーデンレストラン徳川園」のブライダル受注件数が増加したこと等による。

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結業績と前第3四半期の個別業績との比較にて記載しております。

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

事業別業績：コマース事業

(単位：百万円/%)

	2007年2月期 第3四半期		2008年2月期 第3四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	1,418	100.0	1,774	100.0	356	—	前年同期比 25.1%増。新規店舗、既存店舗ともに好調に推移。
売上原価	392	27.7	492	27.7	100	0.0	原価率は前年同期水準を維持。
売上総利益	1,026	72.3	1,282	72.3	256	0.0	
販売費及び一般管理費	860	60.7	1,112	62.7	252	2.0	
(内訳) 人件費	463	32.6	592	33.4	129	0.8	
その他販管費	397	28.0	521	29.3	124	1.3	2007年10月に outlet した「食堂 BAR カスミガセキ」の売上が1ヶ月分のみのものであるため、出店関連費用等により売上に対する販管費の比率が上がっている。
営業利益	166	11.7	170	9.6	4	△2.1	前年同期比 2.5%増。
店舗数	18 店		19 店		1		
既存店売上高前期比 [※]	98.6%		97.3%		—		東京エリアでは前年同期比 94.7%に対し、名古屋エリアでは前年同期比 100.5%

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結業績と前第3四半期の個別業績との比較にて記載しております。

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

本社経費の概要

(単位：百万円)

	2007年2月期 第3四半期	2008年2月期 第3四半期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	268	334	66	
(内訳) 人件費	111	137	26	体制強化のための費用を計上。
その他販管費	157	197	40	
地代家賃	23	28	5	東京支社(2006年7月より)の賃料が期間寄与。
支払手数料	10	18	8	事業報告書制作費並びに株主総会関連費用を計上。
管理諸費	29	40	10	IR関連費並びに決算関連書類作成費を計上。
その他	95	112	17	

(単位：%)

販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	9.6	8.9	△0.7	
------------------------	-----	-----	------	--

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結業績と前第3四半期の個別業績との比較にて記載しております。

※販売費及び一般管理費対売上高比率 = 本社販売費及び一般管理費 / 連結売上高

貸借対照表概要

(単位：百万円)

	2007年 2月期末	2008年2月期 第3四半期末	増減
【資産の部】			
流動資産	520	709	188
現金及び預金	392	464	72
売掛金	55	131	77
その他	74	114	40
貸倒引当金	△0	△1	△0
固定資産	1,123	1,643	520
有形固定資産	903	1,336	433
建物	748	1,048	301
器具備品	93	256	162
建設仮勘定	54	25	△28
その他	9	7	△1
無形固定資産	16	20	5
投資その他の資産	204	286	82
資産合計	1,643	2,352	708

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期末の連結貸借対照表と前期末の個別貸借対照表との比較にて記載しております。

	2007年 2月期末	2008年2月期 第3四半期末	増減
【負債の部】			
流動負債	739	1,149	409
買掛金	237	361	124
一年内返済予定長期借入金	210	294	83
その他	292	494	202
固定負債	275	497	222
長期借入金	275	497	222
負債合計	1,014	1,646	631
【純資産の部】			
株主資本	629	699	69
資本金	331	331	0
資本剰余金	253	253	0
利益剰余金	46	115	69
評価・換算差額等	0	8	8
純資産合計	629	706	77
負債及び純資産合計	1,643	2,352	708

(単位：%)

流動比率	70.4	61.7	△8.7
自己資本比率	38.3	30.0	△8.3
ROA	3.3	4.8	1.5
ROE	7.1	14.4	7.3

※第3四半期 ROA (ROE)：第3四半期純利益 ×4 ÷3 ÷第3四半期の平均資産 (平均純資産)

キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)

	2007年2月期 第3四半期	2008年2月期 第3四半期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	289	282	△7	税金等調整前第3四半期純利益 98 百万円、減価償却費 113 百万円、仕入債務の増加が 123 百万円、及び法人税等の支払額 74 百万円等によるもの。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△437	△525	△88	主に有形固定資産の取得による支出 276 百万円、保証金の支払による支出 73 百万円、及び事業譲受による支出 166 百万円等によるもの。
財務活動によるキャッシュ・フロー	378	305	△73	長期借入による収入 500 百万円、長期借入金の返済による支出 194 百万円によるもの。
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	9	9	
現金及び現金同等物の増減額	230	72	△158	
現金及び現金同等物の期首残高	250	392	142	
現金及び現金同等物の第3四半期末残高	480	464	△16	

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、当第3四半期会計期間の連結キャッシュ・フローと前第3四半期の個別キャッシュ・フローとの比較にて記載しております。

2008年2月期 連結業績計画と進捗率

(単位：百万円/%)

	2007年2月期 通期実績	2008年2月期 通期計画	2008年2月期 第3四半期実績	対計画進捗率
売上高	3,750	4,720	3,740	79.2
営業利益	105	120	101	84.3
経常利益	100	130	121	93.4
当期純利益	45	67	69	103.6

当中間会計期間より新たに連結決算を開始したため、前期比につきましては、通期の連結業績予想と前期個別業績との比較にて記載しております。

The image shows the interior of a restaurant named 'Cafeteria BAR Kasuga Seki'. The space is characterized by a warm, rustic aesthetic with extensive use of wood. The ceiling features a grid of dark wooden beams, from which numerous spherical pendant lights hang, casting a soft, ambient glow. The floor is made of light-colored wood. In the foreground, there are several round wooden tables with black metal bases, each accompanied by a green-cushioned wooden stool. To the left, there are long wooden tables with dark wooden chairs. In the background, a bar area is visible with a wooden wall and a menu board. Large windows on the left side offer a view of the city at night, with lights from buildings and streets visible outside.

II. 第3四半期のトピックス

Photo: 「食堂 BAR カスミガセキ」

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

第3四半期のトピックス 1

コマーシャル事業：新規出店

3月 「orangé（オレンジ）」（東京ミッドタウン）をオープン

東京ミッドタウンにオープンしたシャンパン・ビストロ。六本木駅に一番近い「ミッドタウン・イースト」の1階、外苑通りに面する位置に店舗を構えます。リラックス効果や活力を生み出すと言われるオレンジをテーマとし、一日中オレンジの香りに包まれた空間の中で、シャンパンと厳選された食の素材感を生かしたライトフレンチをお楽しみ頂けます。

オープン以来、好評を博し、計画を上回る売上を記録。東京ミッドタウンでの成功により、当社のプレゼンスが拡大しました。

想定年商：3億円



第3四半期のトピックス2

パブリック事業：新規出店

6月 オーストラリア シドニーのレストランを取得

これまでの事業展開において培われたノウハウと経験を新たな市場で生かすべく、2007年3月、オーストラリアに子会社を設立、6月にはシドニーのレストラン「OCEAN ROOM」を取得しました。「OCEAN ROOM」は、オペラハウスを望める素晴らしい景色に囲まれたシーフードダイニングで、新鮮な魚介類に和食と地中海料理のテイストを融合した、ユニークでモダンな料理を提供します。

収益拡大への取り組み

1. 売上改善ポイント

- ・メニューやサービス改善によるブランド力の向上
- ・現地駐在の日本人や日本人観光客へのPR強化
- ・ブライダルでのPR、媒体露出

2. 利益改善ポイント

- ・原価率の低減（食材購入先の変更や、ABC分析によるメニュー改善）
- ・店舗メンテナンス、リネン等の契約先の見直し
- ・オペレーション改善による人件費の削減



座席：214席 前期売上高：3,638千豪ドル

床面積：店内 462平方メートル/テラス 113平方メートル

第3四半期のトピックス3

パブリック事業：新規出店

6月 「横浜マリインタワー」再生事業者に決定

横浜開港 150 周年記念事業として、「横浜マリインタワー」が 2009 年春にリニューアルオープンします。

横浜市が行った事業者の募集に対し 4 社が参加しましたが、当社を構成員とするグループが、2007 年 6 月に事業者として決定しました。

当社は 1 階路面で開放的なカフェと大人がくつろげるバーを出店し、4 階と屋上では横浜港を眺望するレストランウェディング店舗を開発・運営する予定です。



その他

8月 本社を移転

業容拡大に伴う人員増への対応と、業務の効率化を図るため、本社を移転しました。

なお、今回の本社移転に伴い、本社とは別途設けていたブライダルサロンを本社所在地に統合しました。

移転先住所

〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄三丁目 25 番 39 号
サカエ・サウス・スクウェア 3 F
TEL：052-243-7050

第3四半期のトピックス4

パブリック事業：新規出店

10月 「forty three」(岐阜県) をオープン

岐阜市が岐阜駅前に開発を行った「岐阜シティ・タワー43」に、レストラン「forty three」をオープン。当社がこれまで出店してきた名古屋、東京、京都以外の地域で、初めての出店となります。43階の360度パノラマが広がるスカイレストランで、コンチネンタルスタイルの料理をお楽しみいただけるほか、天空の中でおふたりだけのメモリアルウェディングを実現します。また、2階には「東京渋谷神南軒」をオープン致しました。

2007年10月13日オープン 想定年商：4億円



「岐阜シティ・タワー43」概要

- 1-2階 商業施設
- 3階 福祉・医療施設等
- 4階 岐阜放送
- 6-14階 高齢者向け有料賃貸住宅
- 15-42階 分譲マンション
- 43階 スカイレストラン

第3四半期のトピックス5

コマーシャル事業：リニューアル

9月 「チカニシキ」(名古屋市) をオープン

1999年の出店から約8年間にわたってご愛顧いただいた「ZETTONZ nishiki」を大人のジャパニーズ・バーとしてリニューアルしました。

落ち着いた雰囲気の内には、カウンター・テーブル席・個室を用意し、厳選した和の味覚を取り揃えています。

2007年9月14日オープン 想定年商：0.8億円



コマーシャル事業：新規出店

10月 「食堂 BAR カスミガセキ」(東京都千代田区) をオープン

再開発が進む“霞が関三丁目南地区”で生まれ変わった「東京倶楽部ビルディング」内「霞ダイニング」に新規出店。新店舗「食堂 BAR カスミガセキ」は、様々なシーンで気取らずにぎわえるジャパニーズ・ビストロ。食べたい物が色々食べられる食堂の楽しさをコンセプトに、旬な素材を意識した色とりどりのお惣菜や、素材をシンプルに活かした料理をご提供します。

2007年10月25日オープン 想定年商：2億円



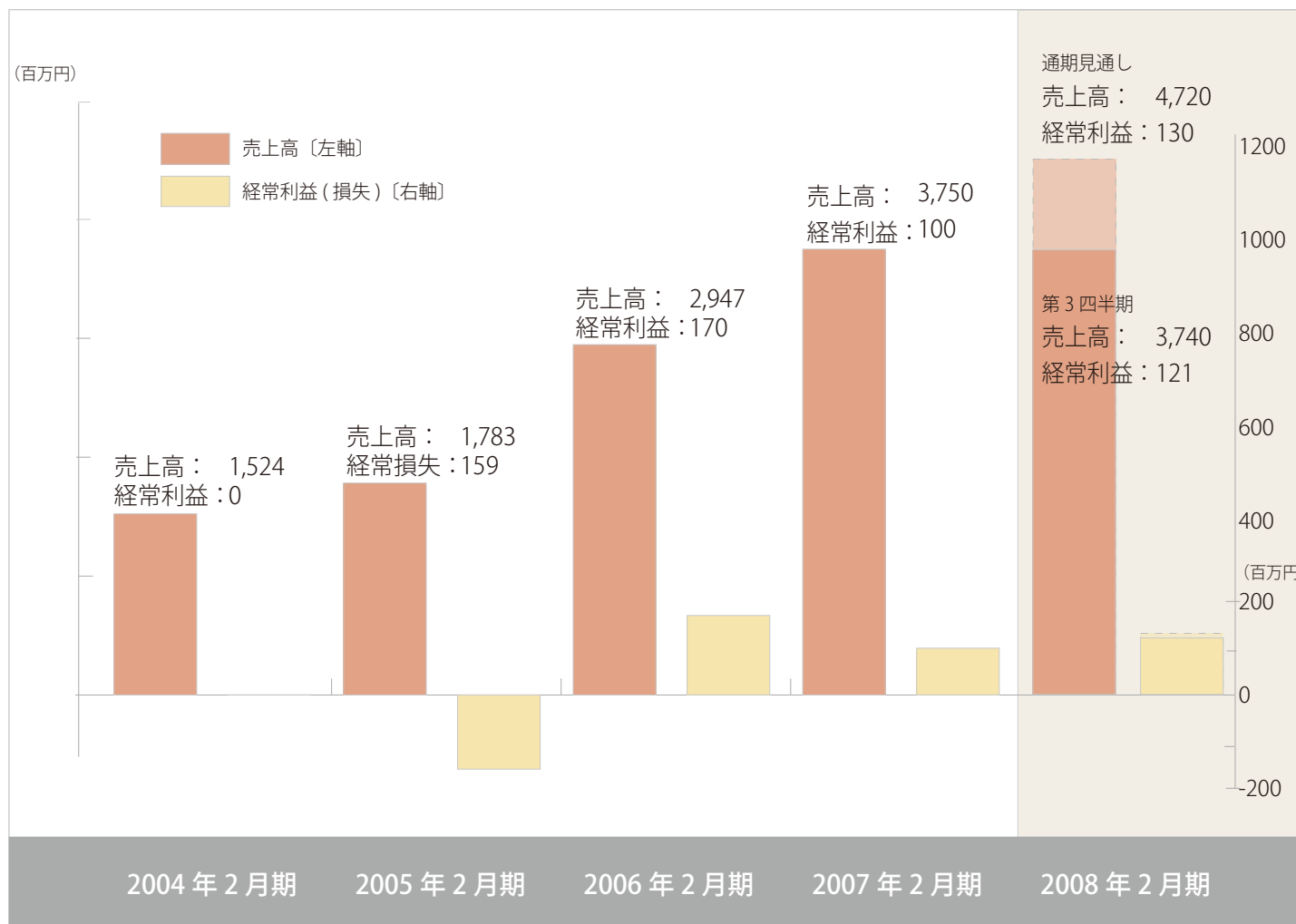


APPENDIX

Photo: orangé

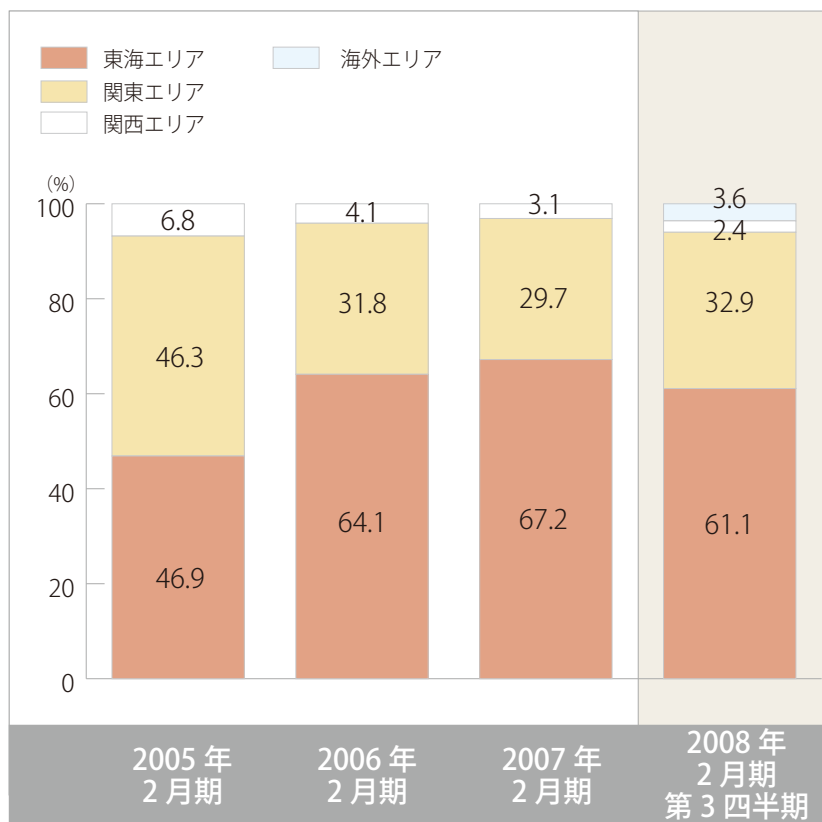
当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

売上高 / 経常利益の推移



エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移

売上高構成比



店舗数

